

ソチ五輪

羽生が金メダル

ファイギュア男子初
町田5位
高橋6位



【ソチ共同】ソチ冬季五輪第8日の14日、ファイギュアスケート男子で初出場の羽生結弦(19)＝ANA＝が今大会の日本の金メダル第1号を獲得した。冬季五輪で日本の通算10個目の金メダル。ファイギュアでは2006年トリノ五輪女子の荒川静香以来2人目で、男子では初となった。

19歳での制覇は、1948年サンモリッツ五輪を18歳で制したりリチャード・バットン(米国)に次ぐ史上2番目の若さ。欧米の選手が勝ってきた男子で、アジアから初めて頂点に立った。

初出場の町田樹(23)＝関大＝が5位と健闘し、前回バンクーバー五輪銅メダリストの高橋大輔(27)＝関大大学院＝も6位入賞。日本男子はバンクーバー五輪に続いて3人全員が入賞した。

羽生は前日のショートプログラム(S.P)で国際大会史上初の100点超えとなる101・45点をマークして首位に立ち、フリーも1位の178・64点で合計280・09点とした。世界王者のパトリック・チャン(カナダ)が4・47点差で2位となった。

男子フリー 力のこもった演技を見せる羽生結弦＝ソチ(共同)